

徹底検証・

8月上旬刊行!

使用済み核燃料

再処理か 乾式貯蔵か



日本で2カ所の原発で行なわれている東海第二原発の少量の乾式貯蔵。

最終処分への道を世界の経験から探る

フランク・フォンヒッペル＋国際核分裂性物質パネル(IPFM) [編]

田窪 雅文(ウェブサイト「核情報」主宰 IPFMメンバー) [訳]

原発使用国の主要10カ国(イギリス、カナダ、フランス、ドイツ、日本、アメリカ、ロシア、スウェーデン、フィンランド、韓国)が使用済み燃料をどのように管理し、どのように処分方法を探し求めているか、そして再処理は問題解決にならないということがわかります。

この本を読むと
よくわかる!

核拡散や経済性の面からみた再処理の問題点の他、①中間貯蔵および輸送、②地層処分場に関連した設計関連事項、③IAEAの保障措置など、使用済み燃料の長期的貯蔵および処分に関連した技術的問題の最新情報がわかります。

原子力発電所の使用済み燃料の再処理、中間貯蔵、最終処分を巡り、過去半世紀にわたって、国際社会が直面してきた政策的及び技術的問題の分析の書。

使用済み核燃料の世界と日本の状況と、 最新の技術がわかる決定版!

●定価=本体2400円+税 A5判/並製/248ページ

合同出版

申込書

徹底検証・
使用済み核燃料
再処理か乾式貯蔵か

フランク・フォンヒッペル＋
国際核分裂性物質パネル(IPFM) [編]
田窪雅文 [訳]

■定価=本体2400円+税

*全国書店でもお求めいただけます。

ご送付先 〒

お電話

FAXまたは
e-mail

お名前

申込先 合同出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44

電話03(3294)3507 FAX03(3294)3509

冊